令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区	分: 重点 マスター 3つの挑戦 / 施策番 プラン 低炭素 / 1−7	号 · 6-3 ·			局·課名	: 建	設局·道路計画課
事業名		事業費(千円)	平成30年度	決算額	令和元年月		令和2年度要求額
	諏訪森神野線(延伸)			643,297		1,151,890	100,440
事業概要	【目的】 都市計画道路は、都市計画法に定められた都市施設の一つであり、交通機能、防災空間、ライフラインの収容空間としての機能を有し、同法に基づき、整備を推進する。本路線の整備は、現在、交通の支障となっているJR阪和線との立体交差部を改良しボトルネックを解消することで、円滑な交通を確保し、周辺の生活道路への通過交通の流入を抑制するとともに、緊急車両の通行及び災害時の避難路として救急、救援活動を支援する機能を高める。また、本路線の周辺地域は、狭隘道路が多く住宅が密集しており、地区内で発生した火災が市街地大火に拡大する危険性が高くなることから、本路線の整備により、火災時の延焼遮断機能の強化や災害時の避難路機能の強化を図る。			期間		<u>-</u>	要求額(千円)
				R∼ R			
		主な要求内容			(単位:千円)		
		項目	3	元年度予算	2年度要求額		内容•積算等
		工事費		106,400	79,400	排水用発電	機設置工事、道路築造工事
		立体交差工事委託		960,000	_		
		設計委託		1,000		用地測量	
	【内容】 事業区間 西区宮下町~西区神野町	事業用地費等		78,550		A=206m ²	5.12.16.50. 62.10 A 66
	路線延長 L=1,050m (約1,000mは供用済) 道路幅員 W=18m	その他事務経費		5,940	5,940	借地料、電	記柱移設負担金等
	車線数 2車線 JR立体交差 1か所 〇排水用発電機設置工事、						
	道路築造工事 〇用地測量	合言	+	1,151,890	100,440		
	〇用地買収等 「今年度要求のポイント」	スケジュール(経過及び今後展開)					
		【経過(〜元年度)】 ・JR立体交差工事 ・代替道路整備工事の実施 ・用地買収		【2年度】 ·排水用発電機設置工事 ·道路築造工事 ·道路供用開始(予定)		工事	今後予定(3年度~)】
		その他 特記事項					
	早期道路供用開始に向け、引き続き電気設備工事等の実 施。	関連事業:					

整理番号 : 19 - 2 - 0180